

第27回 図書館を使った調べる学習コンクール 調べる学習部門 7 作品(複製)一覧



<https://concours.toshokan.or.jp/>



図書館を使った
調べる学習
コンクール



公益財団法人
図書館振興財団

文部科学大臣賞

2 小学生の部 (中学年)



江戸時代
なぜ象は旅をした？

濱口 さや

宗像市立吉武小学校 4 年 (福岡県)
宗像市図書館を使った調べる学習コンクール

九州・小倉の常盤橋で「江戸時代にゾウがこの橋を歩いて渡った」という看板を見つけ、ゾウが、なぜ、どこに行こうとしていたのかに興味を持った作者。調べの中で、将軍・徳川吉宗に取り入るべく中国商人が連れてきたことが判明します。また関連書籍から、ゾウが乗った船のサイズや日本までの所要時間、旅でゾウが食べたものなども明らかに。江戸時代の社会・政治・将軍の人となりにも迫る歴史研究です。

文部科学大臣賞

4 高校生の部



地域衰退のない脱炭素の実現に向けて
〜炭鉱閉山を教訓にして、公正な移行に必要な政策を提言〜

森下 陽斗

海城高等学校 1 年 (東京都)
新宿区立図書館を使った調べる学習コンクール

脱炭素は世界的な潮流ですが、日本では製油所の閉鎖などにより地域社会が衰退するケースが起こっています。地域の雇用や経済を守りながら脱炭素に向かう道を探るべく、作者は、現行の政府支援策について市議会議員らに取材します。また、炭鉱閉山後の復興事業の成功と失敗を分析した上で、時代の要請に合った新しい鉄の開発や賃貸工場の仕組みといった具体策を提示します。

観光庁長官賞

6 小学生の部 (高学年)



みんな大好き杉並区
世界へ!!ここから発信しよう
わたしの「杉並アニメ活性化プロジェクト」

横川 莉愛

杉並区立杏掛小学校 5 年 (東京都)
杉並区図書館を使った調べる学習コンクール

日本のアニメの歴史を『鳥獣戯画』『北斎漫画』までたどり、昭和の『のらくろ』や『サザエさん』などと合わせて考察し、共通要素をピックアップ。そして作者自身がアニメの作り方を学び、オリジナル作品を制作。また、全国のアニメの聖地に人が集まる理由を分析し、杉並アニメ活性化プロジェクトを企画。プロジェクトの実現に課題はあるとしつつ、サービスや見せ所など具体的な提案を生み出しました。

文部科学大臣賞

1 小学生の部 (低学年)



いもうとにえほんをつくりたい!
あかちゃんとえほんのひみつ

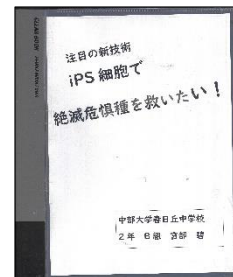
笠原 歌桜

文京区立柳町小学校 1 年 (東京都)
文京区「図書館を使った調べる学習コンクール」

図書館でのワークショップをきっかけに、生後 6 カ月の妹のための絵本作りに挑戦。初めに作った絵本を妹が食べてしまった! というハプニングを乗り越え、赤ちゃんが興味関心を持つものは何かを調べていきます。「ぎもん、よそう、しらべてわかったこと、かんそう」と筋道を立てて考え、布の仕掛け絵本が完成。妹は大喜び。「だいすき かわいい うまれてきてくれてうれしい」と、妹への愛情があふれた作品です。

文部科学大臣賞

3 中学生の部



注目の新技術
iPS 細胞で絶滅危惧種を救いたい!

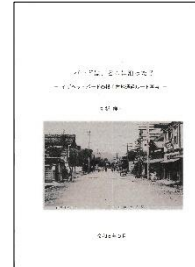
宮部 碧

中部大学春日丘中学校 2 年 (愛知県)
豊田市 学校や地域の図書館を使った調べる・伝える学習コンクール

野生動物の獣医師を目指す作者には、絶滅の危機に瀕する動物を救いたいという思いがある。そのために iPS 細胞を活用できるかについて調べ始めることに。その過程では、絶滅した動物を復活させることは良いことなのかと、科学技術と倫理観・道徳観のバランスについても考察。京都大学 iPS 細胞研究所のツアーに参加し、iPS 細胞を顕微鏡で観察しました。多くの動物を絶滅させないために、必要に応じた iPS 細胞の活用方法を提案します。

文部科学大臣賞

5 大人の部



バードは、どこに泊った?
—イザベラ・バードの横手盆地通過
ルート再考—

高橋 輝幸 (秋田県)

明治初期の日本旅行記である英国人旅行家イザベラ・バードの『日本奥地紀行』。「汚い横手」に泊まったと記されていることに疑問を持った作者は、原文と訳文を比較し、その旅程を丹念に追います。古地図や郷土史、宿泊施設などの資料を参照し、バードの記述と実際の風景を重ね合わせて検証した結果、宿泊したのは横手ではなく浅舞などの宿で、横手盆地中央部を通る旅程だと確信するに至りました。

「2030 生物多様性枠組実現日本会議」賞

7 小学生の部 (中学年)



どこだ!? ジャガイモの種

光部 晴登

新宿区立津久戸小学校 3 年 (東京都)
新宿区立図書館を使った調べる学習コンクール

大好物のジャガイモを種から育てたい! でも、種はどこに……。ジャガイモについて調べると、普段食べているジャガイモは種でも実でもなく地下茎でした。花の後の実の中にある種を苦心して取り出し、植えてはみたものの芽は出ず。種から育てるのは品種改良の時であり、とても長い時間と労力がかかると知ったり、日本いも類研究会にメールで質問し、種の休眠について教わったりしたことで、ジャガイモへの関心をより深くしました。